

## 省エネマネジメントシステムの運用と省エネ対策の検討業務 仕様書

### 1. 目的

本業務は、平成12年度に設置した省エネマネジメントシステムを運用し、電力使用状況の分析を行い、その結果をもとに実施中の省エネ対策について効果検証を実施すると共に、今後の省エネ・温暖化対策を検討するものである。

### 2. 業務内容

#### (1) 電力使用状況等の調査・分析

##### ①月次報告書等の作成

###### 1) 月報・四半期報

省エネマネジメントシステムで計測している電力使用量を各棟別に整理し、日報・月報を作成して使用量を把握。月報データは、翌月まとめり次第、環境調査研修所の担当官に報告する。

###### 2) 分析

電力使用量と気温・研修人数、研修室の利用状況などとの関連性を分析する。また、エネルギー使用状況の経年変化を分析する。

##### ②設備機器の使用状況等の調査

使用エネルギー低減方法、省エネ対策の導入の検討の基礎データとして、設備機器の使用状況等について、関係者からヒアリングを行う。

- ・設備機器の使用・稼働状況
- ・設備機器のメンテナンス状況
- ・今後の導入予定設備機器
- ・燃料電池の運用状況

##### ③電力以外のエネルギー使用状況等調査

- ・ガス、水道、ガソリン、軽油使用量の把握

④資源投入量の調査

- ・紙等、資源投入量の把握

⑤廃棄物排出量の調査

- ・可燃ゴミ、不燃ゴミ、リサイクルゴミ等廃棄物排出量の把握

(2) 省エネ及び温暖化対策の総点検等

所内のエネルギー使用状況と設備機器の運用状況、施設の利用状況から、実施中の省エネ対策の効果を点検、検証等を行う。

(3) 業務結果報告書の作成

(1) の調査結果、(2) の検討結果をとりまとめ、省エネ対策の提言を盛り込んだ業務結果報告書を作成する。

3. 年間工程表

項目	4月～	7月～	9月～	1～3月
① 省エネマネジメントシステムの運用 (研修所内の電力消費の計測)				→
② エネルギー（電力・ガス）使用状況等の調査・分析 ・月次報告書 ・設備機器の使用状況等調査				→
③ 省エネMSの運用による研修所内の電力消費の計測及びその他エネルギー、資源投入量、廃棄物排出量の調査				→
④ 省エネ効果の点検、検証等			→	→
⑤ 報告書の作成				→